

修学旅行行って
きます

いよいよ中学校3年間の中で最も楽しみにしていた修学旅行が来週に迫ってきました。本日の6校時目に「しおり」を使って事前指導を行いました。行動詳細、持ち物、飛行機の搭乗の仕方、ホテルでのマナー等々。生徒達は真剣に耳を傾けていました。コロナ禍の中、3年生は体調不良者も無事回復し、予定通り出発できそうです。保護者の皆さんには、この土日も、今まで以上にコロナ感染予防対策を徹底していただくようお願いしたいと思います。

以下実行委員長さんのあいさつです。

「みなさん、ついに待ちに待った修学旅行が始まります。さて、今回の修学旅行のテーマは「RAINBOW ～色鮮やかな思い出を～」です。コロナ禍の中でも修学旅行で虹のように色鮮やかで最高の青春の思い出を残そうという理由で、このテーマに決定しました。この三年間はあっという間に過ぎていき気がつけば大きな行事はこの修学旅行と文化祭そして卒業式だけになってしまいました。だんだんと受験も近づいてきて、勉強に追われる日々が続いて来ると思います。そのため息抜きで遊ぶことも難しくなっています。このメンバーで行ける最後の旅行です。色鮮やかで最高の思い出が残せるようにみんなで思う存分たのしんでいきましょう。楽しむ中でみんなの決めたルールをしっかりと守りましょう。他の中学校や観光客の方々の迷惑にならないようにしましょう。この三日間をしっかりと、安全にケガなく友達とケンをせず仲良く過ごし、充実した旅行にしましょう」 修学旅行実行委員長 伊藤 胡桃

**事前指導のご協力
をお願いします**

本日、しおりを使って修学旅行の事前指導を行いました。特に下記についてご家庭でもご協力ください。

○ 持ってきてはいけない物

- ・携帯電話、スマホ、タブレット、音楽プレーヤー、ゲーム、漫画等

21日(水)は
実力テストです

修学旅行の歴史

修学旅行は一八八六（明治十九年）

二月に、東京師範学校（後の東京高等師範学校、東京教育大学）が十一日の日程で実施した、東京と千葉県銚子（ちょうし）の間を徒歩で往復する長途遠足に始まるとされている。これは、心身の鍛錬と規律正しい集団行動を目ざす兵式訓練的要素と、そのころの流行であった直観教授の主張、すなわち、実物に触れることを重視する教育理論に基づく校外学習の要素と、古くからの物見遊山（ゆきさん）の系譜を引く慰安（いあん）、親睦（こんもく）の要素の三者を、あわせ目的とする形で実施されたもので、その点でも今日の修学旅行の原型をなすものである。

コトバンク

コトバンク

昔と今は随分様変わりしたようですね



来週の目標

修学旅行の目的を達成しよう



		授業計画と主な予定						下校	進学
12	月	数	英	社	理	学	*	13:30	国 26
		○中間テスト計画作り（5校時） *短縮							
13	火	社	英	数	総	*	*	13:30	社 5 B
		○修学旅行結団式（4校時） *短縮 *午後放課							
14	水							*	*
		修学旅行1日目							
15	木							*	*
		修学旅行2日目							
16	金							*	*
		修学旅行3日目							
20	火	総	総	技	総	理	英	18:00	実力
		○修学旅行新聞作り（1・2校時） ○小中ボランティア（4校時）							

修学旅行後の21日は第3回実力テストです。しっかり準備を進めておいていただきたいと思います。